■□■2019年度事業報告書■□■
（自：2019年4月1日　至：2020年3月31日）

芸術文化に関する意識啓発事業

1）文化芸術に関する情報提供

県内及び全国各地の文化ＮＰＯや文化振興財団等が発行する舞台芸術等に関する広報誌・リーフレット・公演情報などをホームページ及びfacebook、Twitter、シアターねこ、公共施設等にて紹介。シアターねこと協働でシアターねこしんぶんを発行。

TNE Theater Network Ehime
http://tne-ehime.org/

C.T.T. matsuyama
http://cttmatsuyama.jugem.jp/

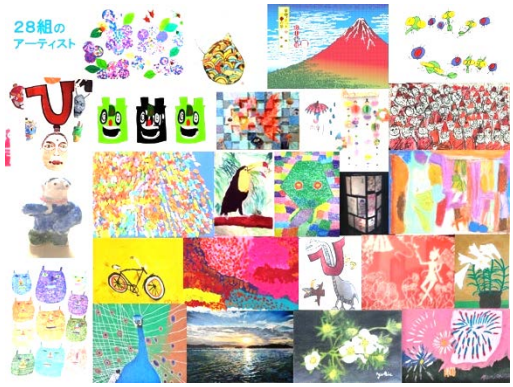
シアターねこ しんぶん
http://theaterneco.main.jp/

2）道後アートプロジェクト（DAP）

文化芸術促進をミッションとする複数の組織で構成している。
DAP構成団体：㈱NINO、㈱BALANCE、NPO法人カコア、NPO法人シアターネットワークえひめ

（１）日比野克彦✕道後温泉　道後アート2019・2020「ひみつジャナイ基地プロジェクト」

当NPOでは「ひみつジャナイギャラリー」の企画運営を担当。道後地域のホテル・旅館や商店などに福祉施設や社会的支援を必要とする人たちの作品を展示。多彩な価値観に触れ、様々な人と出会う機会を提供。



① ひみつジャナイギャラリー協力事業所募集
山澤商店・絣屋・道後の町屋・ひめや・古湧園 遥・振鷺亭

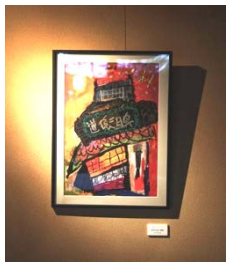
② ひみつジャナイギャラリー参加アーティスト募集
28組のアーティスト

③ ひみつジャナイギャラリー設営
・ストックギャラリー
・デジタルインフォメーション
・Tシャツギャラリー
・マッチングギャラリー

④ ひみつジャナイギャラリー公開
日　時　2019/10/14（月・祝）

⑤ ひみつジャナイギャラリーツアー
2020/2/14開始　新型コロナの影響により休止

⑥ ひみつジャナイギャラリー管理



（２）DOOR（東京藝術大学のアート×福祉のプログラム）への協力

道後アート交流型プログラムとして、東京藝術大学DOORと松山大学が連携し、「当事者との対話」（全7回：対話・実習・実践の複合プログラム）として集中講座の予定だったが、新型コロナウィルスの影響により、一部プログラムを変更。この講師として、大鋸龍之助氏（身体障がい：道後アートひみつジャナイギャラリーに参加）と森畑裕子氏（視覚障がい：いきがい交流センターしみず）が参加。DOORチームと講師お二人の調整支援を実施。

講　　座：2020年2月11日（火祝）
　　～2月14日（月祝）第1回～第4回
場　　所：松山大学城北キャンパス
屋台披露：3月15日　松山大学で開催
講師撮影：3月12日（準備）・13日・16日
　　森畑裕子氏の「見えないまちを地図にする」
　　撮影をシアターねこで実施

（３）道後オンセナート2018の作品の継続公開

道後オンセナート2018の地元プロジェクトで製作した作品の投影を継続。

山内知江子コマ撮りアニメーション製作投影
場　所　放生園からくり時計の後のビルに投影
●「八百万」　※道後温泉をモチーフに製作。
期　間　2018/2/5～2021/2/末

芸術文化に関する人材育成事業

１）Ｃ．Ｔ．Ｔ．（現代演劇訓練）の取組

2011年の3月から開始したC.T.T.（現代演劇訓練）を開催。参加者やスタッフの交流を毎回深めている。

（１）C.T.T.松山の開催　会場：シアターねこ

①　C.T.T.松山セレクションvol.8

C.T.T.松山（vol.20～vol.22）の上位２団体とC.T.T.京都事務局推薦の突抜隊を迎えて開催

日　時　2019/4/6（土）18:30　4/7（日）13:30
上演協力金　一般1,500円　学生1,000円　高校生800円
人　数　100人
上演作品（上演後合評会）
・ピーナッツバター「ホストの王子様(Club Mosquito)」
　作・演出：るみお
・along「なにか面白い事はないか」作・演出：ゆーまろ
・突抜隊「あした、駅前のロータリーに８時で」
　作：長谷川直紀 演出：突抜隊

②　VOL.23

日　時　2019/7/27（土）18:30　7/28（日）13:30
人　数　70人
上演協力金　一般1,000円　　生徒500円
上演作品（上演後合評会）
・大野裕子　落語「さぎとり」

・劇団 上下左右「メトロノーム」　作・演出：城戸妙子
・Bricoleur Workers「カルピスが、薄まる。」
作・演出：品部大和
・伏兵コード「泥で待つ」　作・演出：稲田真理

③　VOL.24

日　時　2020/1/25（土）18:30　1/26（日）13:30
人　数　26人
上演協力金　一般1,000円　　生徒500円
上演作品（上演後合評会）
・劇団ストロングゼロ「深夜のほうの3時ごろ。」
作・演出：ムラカミナオ
・劇団 上下左右「サイン」　作・演出：城戸妙子
・たっちゃん「たっちゃんによる弾き語り」　作：武智達哉

（２）C.T.T.セレクション in 京都への派遣

along出場『 アワード 』作：中西一斗　演出：ゆーまろ
日　時　2019/6/3（月）19:30　6/4（火）19:30
会　場　人間座スタジオ
上演協力金　1,500円

２）「四国劇王Ⅶ」代表決定戦

2012年に日本劇作家協会東海支部と長久手文化の家が主催する劇王Xに四国4県の代表を送り出したのをきっかけとして、2014年より四国の短編演劇祭として「四国劇王Ⅱ」をスタート。事前の戯曲審査では、10人から短編戯曲が寄せられ、８作品を選出し予選と決定戦を実施。

四国劇王は、作品の優劣を競うだけが目的ではなく相互に作品発表の場を共有し切磋琢磨し、交流しあう場として継続している。作品の内容、形式は問わない。それらを審査員と観客が作家性を重視しつつも総合的に判断し四国劇王を選出する。六代目四国劇王の松山帖句氏（白はえ・愛媛）は棄権されたため、Aチーム選出・Bチーム選出・審査員推薦の３チームが決定戦を戦い、行正忠義氏（シャカカ・高知）が七代目四国劇王となる。

（１）戯曲審査

締　　切　2019年8月20日
戯曲審査員　佃　典彦氏　はせひろいち氏
応　　募　10人（８作品を選出）

（２）四国劇王Ⅶ代表決定戦

日　時　2019年11月30日（土）・12月1日（日）
場　所　シアターねこ
審査員　はせひろいち(劇作家、演出家、劇団ジャブジャブサーキット代表)
劇作家協会新人戯曲優秀賞受賞等
鈴江俊郎（劇作家、演出家、Office白ヒ沼代表）
岸田國士戯曲賞受賞、文化庁芸術祭大賞
高橋恵(劇作家、演出家、虚空旅団代表)
第22回OMS戯曲賞大賞受賞
司　会　杉山田スギオとスイートメモリーズ
料　金　一般1500円（当日2000円）学生1000円（当日1500円）
予選(2回)+決定戦 一般3500円(当日4000円)学生2500円(当日3000円)

参加者団体　８グループ
人　数　202人（来場者144人・参加団体43人・スタッフ他15人）
内　容
・11月30日（土）18：30　Ａチーム
　堀内冨士子（愛媛県）「卒哭忌」
　丸山裕介（徳島県）「ブラックジャック」
　田坂　涼（高知県）「ごみばこ」
　岡田敬弘（香川県）「チラシ御免！」
・12月1日（日）11：00　Bチーム
　渡部和也（愛媛県）「おむつてんてん」
　行正忠義（高知県）「元男の子」
　田代拓也（徳島県）「断琴の交わり」
　玉井江吏香（愛媛県）「ツイノスミカ initial」
・12月1日（日）15：30　決定戦
　Ａチーム１位　堀内冨士子（愛媛県）「卒哭忌」
　Ｂチーム１位　行正忠義（高知県）「元男の子」
　審査員推薦　　岡田敬弘（香川県）「チラシ御免!」
　七代目四国劇王は行正忠義（高知県）が獲得

（３）四国劇王Ⅶ大交流会
　日　時　2019年12月1日（日）19:30
　場　所　シアターねこ　リハーサル室
　参加者　60人（審査員、出場団体関係者、事務局）

３）戯曲講座

（１）台本から演劇を楽しむ講座
　①セリフを考えてみる　　②あらすじを考えてみる
　日　程　2019年9月12日・13日　19:30～21:30
　場　所　シアターねこ　リハーサル室
　講　師　田辺剛（劇作家、演出家、下鴨車窓代表）
　料　金　一般　4,000円　　U-22　2,000円
　人　数　6人

（２）「この町をお芝居にしてみよう」（東温市委託事業）
　地域の説話（伝説、民話、昔話）についての調査、現地訪問、あらすじづくりの書き方講座やワークショップ、講師と参加者とのディスカッションを経て戯曲作成、完成した戯曲の公開読み合わせという地域密着型の講座。
　主　催　東温市移住定住促進協議会
　受　託　NPO法人シアターネットワークえひめ
　日　時　2019/8/3（土）～10/13（日）　計7回
　場　所　東温アートヴィレッジセンター
　講　師　田辺剛（劇作家、演出家、下鴨車窓代表）
　料　金　一般　5,000円　　U-23　3,000円
　参加者　47人

４）アプライドドラマワークショップ

ドラマのプロセスを参加者と共有体験する双方向型ドラマ教育のWS
日　時　2019年11月15日　19:30～21:30
場　所　シアターねこ
講　師　オーハシ ヨースケ（演劇家、身体詩パフォーマー、表現教育家）
料　金　一般　500円　　大学生、高校生　無料
参加者　6人

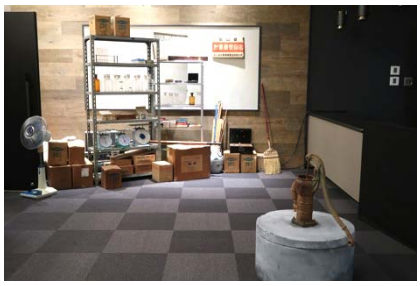
5）TOON戯曲賞2018大賞作品「草の家」演劇製作及び上演（委託事業）

アートヴィレッジTOON戯曲賞2018大賞作品の演劇製作及び上演事業を受託。
作　　品　「草の家」　作：守安久二子　演出：西村和宏（サラダボール）
製作期間　2019/10月～2020/2月
主　　催　東温市移住定住促進協議会
共　　催　東温市
受　　託　NPO法人シアターネットワークえひめ

（1）WSオーディション
日　時　2019/10/5(土) 14:00-16:00
場　所　東温アートヴィレッジセンター　シアターNEST
参加者　25人

（2）「草の家」稽古
日　程　2019/11/30（土）～ 2020/2/21（金）
場　所　東温アートヴィレッジセンター　シアターNEST
参加者　28人(スタッフ・キャスト)

（3）「草の家」上演
STORY　　旧商家の門構えのまま残る「藤井計機商店」通称「はかりや」の藤井家。男4人兄弟の長男悟志に嫁いだ陽(ハル)。夫の死後も義母に寄り添い家を守ってきたが、その暮らしは陽の病気で岐路を迎える。親族たちが後継や家の処分を口にするなど陽によって保たれていたバランスが崩れていく。季節は初夏。今年の夏は、長男悟志の三回忌が執り行われる。



日　時　2020年2月22日(土)19:00
2020年2月23日(日)13:30、18:00
2020年2月24日(月･祝)13:30
2020年2月24日(月･祝)17:30 【追加公演】
場　所　東温アートヴィレッジセンター　シアターNEST
料　金　(前売)一般 2,000円／U23 1,500円／中学生以下1,000円
(当日)一般 2,500円／U23 2,000円／中学生以下1,500円
観客数　　408人

特別出演者
岩渕敏司
鈴木智香子(サラダボール)
斉藤かおる(坊っちゃん劇場アウトリーチ事業部)
高山力造(SCHOP PROJECT)
前田浩和(劇団だるまど～る)

オーディション合格出演者

愛洲恵(東温市民劇団) 和泉元守　市川翼　合田一彩
福徳マリ子　細川秀明　渡邊沙織(情熱'ダイヤモンド)

スタッフ

演出助手：鈴木智香子　安田有里
舞台美術：カミイケタクヤ　　舞台監督：東海林葉子
照明：金野俊幸　　音響：高橋克司（東温音響）
衣装プラン：西村ひとみ　　宣伝美術：サヤキDUB平

芸術文化に関する鑑賞機会提供事業

(１) 共催公演事業

①広田ゆうみ＋二口大学　作：別役実「クランボンは笑った」
　日　時　2019/8/23(金) 19:30　　8/24(土) 14:00 / 19:00
　料　金　一般2,500円　U-26 1,000円
　会　場　シアターねこ

②札幌ハムプロジェクト★東京支部 全国縦断興行2019
　　「僕にまほうをかけろ魔女」
　日　時　2019/10/20（日）19：30
　料　金　一般2,500円／学生1,500円／小学生500円
　　（当日は＋500円）
　会　場　シアターねこ

③下鴨車窓「微熱ガーデン」
　日　時　2019/10/30（水）19：00　　10/31（木）19：00
　料　金　一般2,500円　U25 1,800円　ペア4,300円
　会　場　シアターねこ

④おきらく劇場ピロシマ「ウタとナンタの人助け」
　主　催　認定NPO法人ひゅーるぽん　アートサポートセンターひゅるる
　制　作　舞台芸術制作室無色透明
　日　時　2019/12/7（土）19：00　　12/8（日）13：00
　料　金　一般 2,000円　高校生以下 500円
　　障がい者割 1,000円　介助者はお1人様のみ半額1,000円
　会　場　シアターねこ

芸術文化に関する創造空間整備事業

１）「シアターねこ」との連携・協働

2012年5月に開設した「シアターねこ」と企画運営を連携・協働し、地域における作品発表の機会を提供し、芸術文化の振興を推進している。

演劇・ダンス・音楽・漫才・落語・映画上映・ワークショップなど

芸術文化に関する連絡調整・調査研究・政策提言事業

地域の芸術文化のソフト（情報やネットワークづくり）とハード（拠点づくり）の基盤形成を図り、創造性豊かな地域コミュニティを形成する事業を文化芸術関連団体と協働して実施。

芸術文化に関する教育普及事業

誰もが、その個性を発揮できる場所を社会の中で獲得し、自分らしく社会とつながり暮らしていくことを目的に実施している。演劇的手法を用いたワークショップやセミナー等は、今年度は主催事業を実施しできなかったが、松山ブンカラボ等が実施するワークショップ等の開催に協力。

（1）松山ブンカ・ラボへの協力（2018～）

2018年から、戸舘正史氏が松山ブンカ・ラボ　ディレクターに就任し、文化活動をしている人やアートに関心のある人など、さまざまな市民が交流するプラットフォームのような場づくりを目指して、愛媛大学社会共創学部寄付講座として展開されている。当法人は一部のプログラムの開催に協力。また、すべての事業のテープ起こし、ネット掲載、その他取材協力を行なう。

①まちと文化とアートの学校

2019年６月～2020年２月　８回開催（１回中止）
会　場　愛媛大学　他
第9回テーマ　対話を紡ぐダンス
ゲスト　砂連尾 理（振付家、ダンサー）
日　時　2020/2/22 (土) 14:00-16:00
会　場　シアターねこ

②松山リサーチプロジェクト

2019年７月～2020年３月　６回開催（２回中止）
ファシリテーター　土谷享（KOSUGE1-16、美術家）

③こどもラボ

●防災ワークショップ

「そのとき、自分だけは大丈夫！？っなワケないでしょ！」
日　時　2019/8/18 (日) 13:00-16:00
会　場　シアターねこ
対　象　小学校３年生～6年生
ファシリテーター　土谷享（KOSUGE1-16、美術家）

●こどもの表現を考えるラボ

日　時　2019/12/9 (月) 19:00-21:00
　　2020/1/20 (月) 19:00-21:00
会　場　シアターねこ
ファシリテーター　有門正太郎（俳優、演出家）

●写真をとってつかってそうぞうして～お話づくりワークショップ

日　時　12/28（土）,29（日）　※2日間通しのプログラム
会　場　シアターねこ
ファシリテーター　有門正太郎（俳優、演出家）

④シンポジウム

〈いきる・つくる・くらす ～ 解き放つアート〉
日　時　2019/11/2 （土） 14:00-17:00
会　場　愛媛大学

⑤まつやまアーティストミーティング

日　時　2019/11/29 (金) 19:00～21:00
会　場　シアターねこ
対　象　アーティスト、アート関係者、アートを愛する市民

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

１）就労継続支援B型事業所「風のねこ」の運営

障害者総合支援法等関係法令の理念に則り、障がいのある方の自立と社会経済活動への参加を促進するために、主に精神障がいのある方への就労支援を目的とした就労継続支援B型事業所「風のねこ」を運営した。通所による就労や生産活動及び施設外支援（物語カフェ　かまど等）の機会を提供するとともに、必要なサービスを適切に行った。

・所在地：松山市緑町１－２－１　シアターねこ２Ｆ
・開所日とサービス提供時間：月曜～金曜　9：30～15：30
・利用対象者：主に精神障がいのある方で、精神科や心療内科に通院されている方

《作業内容紹介》利用者の特性と希望に応じて、多様な就労支援を実施。

・「物語カフェ かまどねこ」でのカフェ作業（施設外支援）
・小物づくり（編み物含む）　・マスク製作
・金継ぎ作業　・木製品のオイル塗り作業
・パソコンでの文字入力作業　・缶バッジ製作
・文化芸術系のチラシの整理、折り込み作業

２）福祉と芸術文化を融合した事業

利用者の方々の特性に柔軟に対応し、個性を活かせる就労となることを目指しており、多様なアートに触れることのできる「風のねこ」ならではの作業内容、レクリエーションの種類、利用者の方々に参加いただけるコミュニケーションワークショップ、朗読ワークショップ等を適宜実施している。

また、希望者にシアターねこで開催される公演のリハーサルの見学などの機会を提供。

その他目的のために必要な事業

1）舞台芸術関係団体への協力

（１）四国学生演劇祭実行委員会への協力（2015～）

◎四国学生演劇祭vol.4（共催事業）

四国4県から4団体が参加し開催された第四回四国学生演劇祭では、遊楽頂（徳島文理大学　他）が選出され、２位のfwtp（愛媛大学）とともに、2020年2月に名古屋で開催された第５回全国学生演劇祭に出場。

当法人は、四国地域における学生演劇団体の交流を促進するために、四国学生演劇祭の実施を呼びかけ、現在はアドバイザーとして協力する。

①四国学生演劇祭実行委員会会議
日　時　毎月1回程度開催
場　所　松山大学、愛媛大学、シアターねこ 他
②第四回四国学生演劇祭参加団体募集

申込締切　2019/6/9（日）

③第四回四国学生演劇祭

日　時　2019/9/21 (土)予選①16：30
　　2019/9/22 (日)予選②11：00　決勝15：30

会　場　シアターねこ

料　金　一般1,500円　学生1,000円　当日+200円
　　通し券　一般3,000円　学生1,500円

審査員　近藤誠二（俳優・坊ちゃん劇場アウトリーチ事業部）
　　岩渕敏司（俳優・坊ちゃん劇場アウトリーチ事業部）
　　中村茂昭（俳優・坊ちゃん劇場アウトリーチ事業部）

出場者　fwtp（愛媛大学）　劇団EMPTY（香川大学）
　　遊楽頂（徳島文理大学 他）劇団Nut's（四国学院大学）

優　勝　遊楽頂（徳島文理大学 他）　第５回全国学生演劇祭
　　(2020/2/20～23：名古屋市中村文化小劇場)に出場

（2）劇場で出会うプロジェクト実行委員会への協力（2018～）

2018年度、当法人が呼びかけて「シアターねこフェスタ検討会」が組織され、１年間検討を重ねた結果、シアターねこフェスタの運営を引き継ぎ、新たな視点のもと継続実施するために新たに組織が誕生。2019年度に松山市市民活動推進補助金を得て、【みる】【やってみる】【であう】体験型の地域芸術祭！シアターねこフェスタ2019「未来と出会う」を開催。

①実行委員会会議

日　時　毎月2回程度開催

場　所　シアターねこ　他

②プログラム公募

公募でアーティストを募り、16件中15件を採用

申込締切　2019/4/30（日）

③シアターねこフェスタ2019「未来と出会う」

日　時　2019/9/7（土）10:00～20:00
　　2019/9/8（日）10:00～20:00

会　場　シアターねこ

料　金　※入場無料・無料プログラムあり
　　ねこパス（２日間の有料プログラムをすべて体験可）
　　一般2000円　学生1000円
　　中学生以下無料　障がいのある方無料

（４）舞台芸術制作室無色透明への協力

障がい者とともにつくる演劇を実践してきた認定NPO法人ひゅーるぽん、アートサポートセンターひゅるるによるシンポジウムの開催に協力。

①シンポジウムと研究発表

【演劇×福祉×医療】連携から生まれる新しい現場

日　時　2019年12月13日（金）19:00～22:00

場　所　ひめぎんホール別館　第15会議室

料　金　無料

２）会務の運営

（１）第13回総会の開催
　日時　2019/5/29（水）　19:00
　会場　かまどねこ
（２）理事会
　日時　毎月1回　第2火曜日定例開催　19:00-22:30
　会場　シアターねこ　他
（３）会員懇親会
　日時　2019/5/29（水）　20:00-22:00
　会場　かまどねこ
（４）年末大掃除及び懇親会
　日時　2019/12/22　10:00-13:00
　会場　シアターねこ　他
　参加者　16名

３）その他の活動

（１）清水まちづくり協議会　文化委員会所属　　出席：鈴木理事
（２）松山市市民活動推進委員会：松山市市民参画まちづくり課　　出席：郡司島理事
（３）まつやまサポートセンター運営委員会　　出席：鈴木理事
（４）松山市文化創造支援協議会：松山市文化ことば課　出席：鈴木理事
（５）高校演劇香川県大会　審査員：鈴木理事